



Maple メイプル

Toboku 東北

Vol.56



カナダにあるプチ・フランス

「ケベック・シティ」 Quebec City

カナダ東部にある、ケベック州の州都「ケベック・シティ」。かつてフランスとの交易拠点として発展し、旧市街は世界遺産に登録されています。住民の95%がフランス語を話し、「北米のフランス」とも呼ばれています。崖の上にあるのが「アッパー・タウン」で、政治や軍事の中心として発展しました。ひととき目を引く建物は高級ホテル「フェアモント・ル・シャトー・フロンナテック」。1893年に建てられたお城を改築したホテルでケベック・シティのランドマークとなっている存在です。

2022年度 定時総会を開催

Fiscal Year 2022
Annual General Meeting

5月31日、江陽グランドホテル(仙台市)で2022年度定時総会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となり、会員の皆さまや関係者などあわせて約50名が出席しました。

総会では、議長を務めた高橋協会会長の議事進行のもと、2021年度活動報告や2022年度事業計画、役員体制などすべての議案が承認されました。

総会後には、在日カナダ大使館マット・フレーザー参事官を講師に迎え、講演会を開催。カナダと日本のつながりに理解を深める貴重な機会となりました。

最後には杜の弦楽四重奏団の演奏会も行い、和やかな雰囲気ですべての会を終えました。



▲議長として議事を進行する高橋会長



▲総会の様子



▲閉会の挨拶を行う新本副会長

新役員体制

会 長	高橋 宏明	東北経済連合会名誉会長 東北電力(株)特別顧問
副会長	新本 恭雄	セルコホーム(株)代表取締役会長
	稲木 甲二	(株)仙台放送代表取締役社長
	矢萩 保雄	(株)ユアテック顧問
	田畑 卓治	七十七リース(株)取締役社長(2022年9月1日付退任)
	小林 淳	(株)七十七銀行常務取締役(2022年9月1日付退任)
	一力 敦彦	東北放送(株)代表取締役社長
	大沼 裕之	(株)宮城テレビ放送代表取締役会長(2022年9月1日付退任)
	玉井 忠幸	(株)宮城テレビ放送代表取締役社長(2022年9月1日付退任)
監 事	斎藤 義明	(株)仙台銀行代表取締役専務
	赤坂 正弘	(株)東日本放送上席執行役員(2022年6月22日付退任)
		(協会規約第11条第3項に基づき、次回総会にて監事補欠を選任予定)

(敬称略)

講演会概要

Lecture overview



Matt Fraser マット・フレーザー
在日カナダ大使館参事官(広報部長)

2000年、カナダ連邦政府グローバル連携省に入省。在日カナダ大使館参事官としてメディア、文化産業、教育プロモーション、人的交流を担当。2011～2016年には名古屋カナダ領事館領事兼通商代表を務める。在ベトナムカナダ通商代表、在日カナダ大使館商務官の経験を有する。

定時総会後の講演会では、在日カナダ大使館のマット・フレーザー参事官から、「Canada-Japan People to People Linkages One Team: Sports and Beyond カナダと日本人がつながり、絆が生まれる One Team: スポーツ、そして新たな可能性」と題して講演いただきました。

オリンピック・パラリンピックのチーム・カナダから寄せられたメッセージや、ホストタウン交流の様子が盛り込まれた映像を交えながら、スポーツを通じた日加間の交流について多くの事例をお話しいただきました。

また、来年開催予定のG7サミットや日加修好95周年、2025年の万博等国際イベントについて触れ、今後もビジネス、文化、留学など、様々な方面で両国間の交流が深まることを期待している旨お話されました。

日加各々の地で活躍する多くのスポーツ選手が、互いに深い関係を築いていることを再認識し、当協会としても両国の今後の友好関係の広がりにも想いを馳せる貴重な機会となりました。

TOPICS ～ カナダと宮城県女川町をつなぐ縁 ～

The Ties Binding Canada and Onagawa Town, Miyagi Prefecture

山野内在カナダ大使が女川町を訪問

Ambassador of Japan to Canada Kanji Yamanouchi visits Onagawa Town

本年3月に在カナダ日本国大使館の特命全権大使に就任した山野内勘二氏が、首都オタワへの着任に先駆け、4月23日に、女川町を訪問しました。

元カナダ大使で現在日加協会常任理事の石川薫氏とともに、須田町長らと対談。山野内大使は、女川町がカナダと良好な関係を継続していることに感謝を表すとともに、両者の関係を「より広く知られるべきエピソード」として、世界の平和のために語り継ぐことの重要性について述べました。

対談後は、女川湾で戦死したカナダ海軍のパイロット、R.H.グレイ大尉の慰霊碑を訪れ献花しました。



▲左から石川常任理事、須田女川町長、山野内大使

(グレイ大尉は、第二次世界大戦におけるカナダ人最後の戦死者であり、同国の最高勲章であるビクトリア十字章を与えられた海軍将校。大尉への敬意と日本・カナダ両国の友情を示すとともに、戦死者の慰霊と平和への願いを込め1989年に慰霊碑を建立)

カナダ海軍の英雄 R.H.グレイ大尉の追悼式を開催

Memorial service held for Canadian naval hero Captain R.H. Gray

8月25日、グレイ大尉の追悼式が女川町地域医療センター敷地内で開催されました。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となり、駐日カナダ大使のイアン・マッケイ氏や駐日カナダ国防軍武官のロバート・ワット海軍大佐をはじめ、女川町関係者が参列しました。

マッケイ大使は、「慰霊碑には、許しと相互理解、そして平和への願いが込められている。これからも良き友であり続けたい」とあいさつ。ワット海軍大佐は、碑の建立と維持管理に感謝を示すとともに、ロシアのウクライナ侵攻に触れ「他国のことと捉えず平和について考えていきたい」と述べました。須田町長も「平和は『なる』ものでなく『作る』



▲マッケイ大使(右から3人目)はじめ慰霊碑を囲む関係者

もの。一人一人の努力で構築された信頼関係を大切に今後も良い関係を築きたい」と述べ、関係者が碑に献花し冥福を祈りました。

学校法人仙台育英学園 東和蛭雪校舎開校記念式典を開催

Sendai Ikuei Gakuen Ceremony held to commemorate opening of Towa Keisetsu School

当協会会員の学校法人仙台育英学園が、登米市東和町に「東和蛭雪校舎」を開校し、7月22日に記念式典を執り行いました。本校舎は、2008年に閉校した旧鱒淵小学校を改修したもので、国際教育活動の拠点としても活用されています。

登米市出身の及川甚三郎氏がカナダへ渡航したことをきっかけに、登米市はカナダ ブリティッシュ・コロンビア州ヴァーノン市と姉妹都市協定を締結しており、また、仙台育英学園は、現在カナダの17の公私立高校やトロント大学と姉妹校提携し交流を展開しております。式典には、学園関係者をはじめ、登米市関係者、在日カナダ大使館のマット・フレーザー参事官も出席されました。

加藤雄彦校長先生は「ここ東和町鱒淵で日本の私立学校としての伝統を継承し、カナダはじめ世界の国や地域との国際教育交流を大事にしながら、地域の皆さまと共にこのかけがえのない美しき風土を活かして参りたいと考えております」と挨拶されました。

また、マット・フレーザー参事官は、ヴァーノン教育委員会が日本からの留学生受け入れを積極的に行っていることに触れ、「人と人との交流、学生を通じた教育面での交流などを含め、この長いカナダと登米の関係が、本日の東和蛭雪校の開校により、益々深まることを願っております」と祝辞を述べられました。

式典では、校旗伝承や仙台育英獅子太鼓部によるパフォーマンスも行われ、新校舎の開校をお祝いしました。



▲東和蛭雪校舎

カナダ移住の道を拓いた及川甚三郎

Jinzaburo Oikawa, who paved the way for emigration to Canada

鱒淵村（現在の登米市）出身。実業家。
凶作などにより困窮にあった村人を救うため、カナダに渡航。故郷の多くの人々をカナダへ移住させ、日本人のカナダ移住の道を拓いた。その後も及川氏の子孫などがカナダとの交流を深め、登米市は2006年にヴァーノン市と姉妹都市協定を締結した。東日本大震災の際には、チャリティーコンサート開催などの支援を受けた。

出典：登米市 HP

<https://www.city.tome.miyagi.jp/city/shisejoho/>



▲仙台育英獅子太鼓部によるパフォーマンス



▲校旗伝承の様子



▲主催者挨拶を行う加藤雄彦校長先生

出典：学校法人仙台育英学園 HP (<https://www.sendaiikuei.ed.jp/corp/info/detail---id-1565.html>)

“Maple Letters”

『メイプル東北へのお便り』を募集しています！

皆さまからのお便りをお待ちしています。
カナダに関することならなんでも結構です。
当協会までお気軽にお寄せください。

2022年11月発行
発行人/東北日本カナダ協会 The Tohoku Canada-Japan Society
URL <http://www.tohoku-canada.org/>
〒980-8550
仙台市青葉区本町一丁目7-1 東北電力(株)ソーシャルコミュニケーション部門内
TEL. 022-799-6061(直) FAX. 022-225-4338